

**ELMO**

CVAS / CVAS 周辺機器

I / F ボードホルダー

IF - 5000

取扱説明書

このたびは、IF - 5000をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
正しく使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お読みになった後は大切に保管してください。

## 9. 組み込み方法

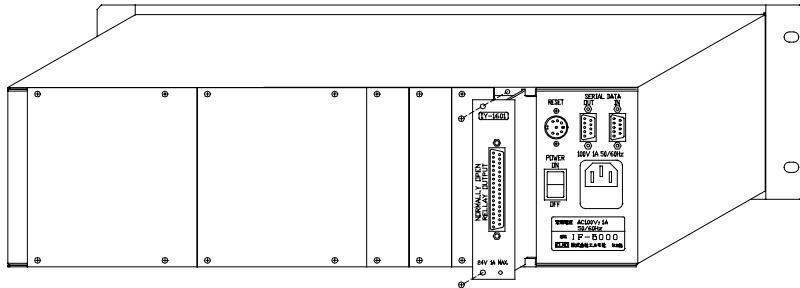
< 設置作業は必ず販売店で行ってください。 >

この章で説明されている全ての作業を行う前に、本体の電源コードのプラグを抜いておいてください。本体を開けて作業を行う前に、電源を切っておかないと作業者のけがや機器の損傷を招くことがあります。

### 注意

- ・各種 I / F ボードの取扱説明書を合わせてご覧ください。
- ・コネクター等のネジ止めは必ず行って下さい。
- ・ボードの接続は、全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

各ボードの挿入する際は以下の手順に従って I / F ボードのモードスイッチ、ID スwitch の設定を行ってから組み込み作業を行って下さい。



- ・ I F - 5 0 0 0 のボード挿入スロットの 1 枚目、電源ユニットの左側のブランクパネルのネジを外し、I / F ボードを切り込みに沿って挿入して下さい。
- ・システムに応じた必要な I / F ボードを右から順に組み込んで下さい。
- ・ブランクパネルの止めネジまたは、付属のネジにて固定して下さい。

## 10. 設置環境について

本機は、ラック取付専用です。以下の事を必ずお守り下さい。

- ・ラックに取付の際には、付属のラック取付金具を本体に取り付けて下さい。
- ・ラックに補強金具等（L型レール）で必ず補強し取り付けして下さい。
- ・ラック内の機器で熱発生率の高い物（アンプ等）の側には取り付けしないで下さい。
- ・機器の上下方向には必ず隙間を開けてください。（1Uのブランクパネル等をご使用下さい）
- ・機器の保証する動作環境は、温度：0 ~ 40（結露しないこと）
- ・高い消費電力を必要とする機器や、ノイズを発生させる機器と同じコンセントから電源を取らないで下さい。





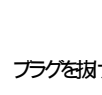

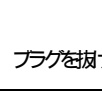
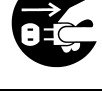


## 安全上のご注意

### 安全にお使いいただくために - 必ずお守りください








この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。  
ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<b>警告</b>	
<p>万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態や故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙などが出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。</p>	 注意  プラグを抜け
<p>万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	 プラグを抜け 
<p>万一、異物が機器の内部に入った場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）</p>	 プラグを抜け 
<p>万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	 プラグを抜け 
<p>電源コードは付属の物を使用し、アースに接続してください。これを怠ると感電・火災の原因となります。</p>	 

# 警告

表示された電源電圧以外で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。	禁止	
コードの上に重い物をのせたり、コードの本体の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。(コードの上に敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。)	禁止	
機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧水、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。 こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。	禁止	
機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。	禁止	
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しないでください。 コードが破損して、火災・感電の原因となります。	禁止	
機器本体の電源コンセント(電源出力)には表示されている電力容量(電流容量)を越える接続をしないでください。火災の原因となります。	禁止	
電源コードが痛んだら(心線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	注意	
機器を改造、分解しないでください。 火災・感電の原因になります。 内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。	分解禁止	
設置作業時以外は、機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。 内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。	分解禁止	
風呂場では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。	禁止	
雷が鳴り出したら、本体・電源プラグ・接続ケーブルなどには触れないでください。 感電の原因となります。	接触禁止	

機器内部に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。  
火災・感電の原因となります。  
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

禁止



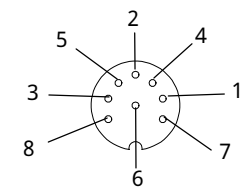
## 7.仕様

動作電源	AC 100V ± 10%, 50/60Hz
供給電源	DC 2.4V、DC 5V
消費電力	100W (最大)
外形寸法	幅 430mm、高さ 132.4mm、奥行 336.9mm (本体のみ、突起部を含まず) ラックマウント金具取付時 : 幅 482mm (EIA規格3Uサイズ)
質量	6.4kg (ラックマウント金具を含む)
動作温度	0 ~ 40 (結露しないこと)
保存温度	- 20 ~ 60 (結露しないこと)
適合機種	IS-2322, IY-1601, IC-1610, II-1016, IR-1030
入力コネクタ	Dsub15P (メス)
出力コネクタ	Dsub15P (オス)
付属品	ラック取付金具・・・2ケ ラック取付ネジ・・・4ケ 電源コード・・・1ケ 3P 2Pアダプタ・・・1ケ ナイロンケーブルタイ・・・2ケ EIA化粧ネジ(座金付)・・・4ケ Dsub9Pコネクタ(メス)・・・1ケ Dsub9Pプラグシエル・・・1ケ 8P DINコネクタ(オス)・・・1ケ 取扱説明書・・・1部

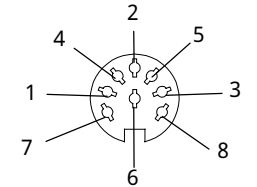
## 8.リセットについて

- ・システムに異常が発生してリセットが必要になった場合に、電源リセットの他にリセットスイッチを押すことで、組み込まれたI/Fボードをリセットする事ができます。
- ・リセットは、EXT・リセットコネクタ(メス)の3番ピンと4番ピンをショートする事で外部リモートができます。

端子 No.	信号名
1	
2	
3	リセット
4	GND
5	
6	
7	
8	

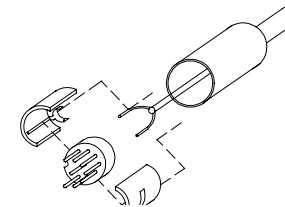


DIN 8P (オス)  
下図の矢印側から見たピン配置



DIN 8P (メス)  
本体インレット側から見たピン配置

プラグの組立方法



## 4. インコネクタについて

- ・ホストコンピュータとRS-232Cケーブルで接続します。  
9P Dsubコネクタ(メス)のピン内容は下表の通りです。

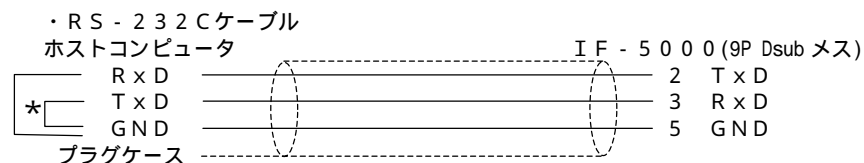
N o.	信号名	N o.	信号名
1		6	
2	TxD(出力)	7	
3	RxD(入力)	8	
4		9	
5	GND		

## 5. アウトコネクタについて

- ・本機以降のシリアルリンクユニットにリンクケーブル(専用ケーブル)で接続します。  
9P Dsubコネクタ(オス)のピン内容は下表の通りです。

N o.	信号名	N o.	信号名
1		6	
2	RxD(入力)	7	
3	TxD(出力)	8	
4		9	
5	GND		

## 6. 接続ケーブルについて



注1: ケーブルは最長で1.5m。

注2: \*印はツイストペア線を使用。

注3: シールドはプラグケースに接続(ホストコンピュータ側のみ)。

## ⚠ 注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。  
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。  
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因となることがあります。

禁止



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。  
必ずプラグを持って抜いてください。

禁止



移動させる場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、  
機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってく  
ださい。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグ  
を抜く



お手入れの際は、安全のため電源プラグ及び外部入力を抜いて行ってくださ  
い。  
感電の原因となることがあります。

プラグ  
を抜く



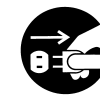
この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこも  
り、火災の原因となることがあります。ラックマウントする際には、上下にブ  
ランクパネルをはめ、空気がよく流れる状態にしてください。(この機器には、  
内部温度上昇を防ぐため、ケースの上部、底部、側面部に通風孔が開けてあり  
ます。)

禁止



機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセ  
ントから抜いてください。

プラグ  
を抜く



電源コードを熱器具に近づけないでください。  
コードの被ふくがとけて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止



## ⚠ 注意

機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。  
倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止



電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きほこりを取ってください。  
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

注意



オーディオ機器、ビデオ機器、その他の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。

注意



接続は指定のコードを使用してください。  
指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、火災の原因となることがあります。

注意



年に一度くらいは機器の内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い時間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。

注意



## 注意

I / F ボードの組み込み及び、設定は必ず販売店が行ってください。

い。

- 必ず、この取扱説明書と各種の I / F ボードの取扱説明書を合わせてご覧になった上で組み込み及び設定を行ってください。
- 組み込み及び設定は必ず正しい順序で行ってください。機器の電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてから組み込み作業を行ってください。
- 静電気により基板上の電子部品が破壊される恐れがあります。I / F ボードの組み込みは、ジュータンなどの静電気の発生しやすい環境での作業は行わないでください。衣服や身体からも静電気が発生しますので、作業をする前に一旦、接地された金属製の物に触れ身体の静電気を放電した後、組み込み作業を行ってください。I / F ボードの組み込み時にはバックパネルを持ち、部品面には直接手を触れないでください。
- 必ず AC スイッチを切り、電源コードをプラグから抜いてから取付作業を行ってください。
- コネクタ接続などでドライバーを使用する場合は、必ずネジに合った物を使用してください。

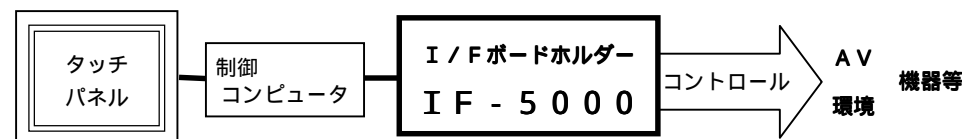
ネジに合わないドライバーは、ネジ穴をつぶす原因になります。

- 本体内部・外部のケーブル接続は、コネクタの形状に注意して正しく差し込んでください。コネクタに固定用のネジがある場合はネジを締めてください。
- システムを拡張しないときには電源制御ユニットのアウトコネクタには何も接続しないでください。
- ヒューズの交換はお買い上げの販売店にご相談下さい。故障の原因がヒューズ以外にある恐れがあります。

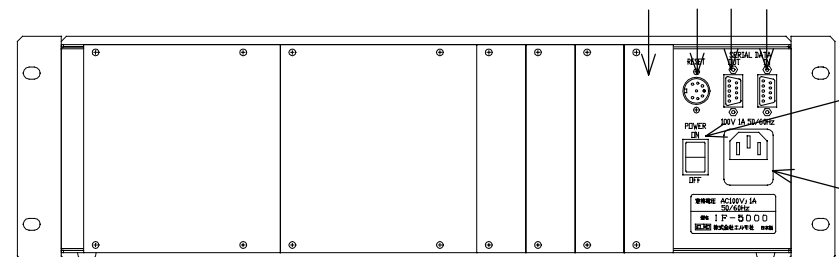
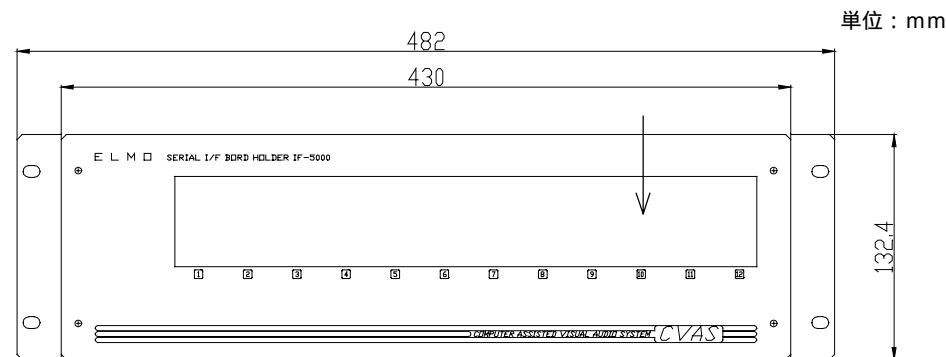
## 1. 概要

本製品 I F - 5 0 0 0 は、当社製シリアル I / F ボードを 1 2 枚までマウントし、それらに電源を供給するための専用ボードホルダユニットです。

## 2. システム概念図



## 3. 各部の名称と働き



電源スイッチ	: 本体の電源のON、OFFを行うスイッチです。
電源インレット(5Aヒューズ付)	: 付属の電源コードを接続します。
インコネクタ(9P Dsub メス)	: 制御コンピュータからのシリアルデータを入力します。
アウトコネクタ(9P Dsub オス)	: 拡張用コネクタ。シリアルデータを出力します。
リセットコネクタ	: システム全体をリセットします。
フロントパネル	: アクリル窓から組み込まれたI/FボードのLEDが見えます。
ブランクパネル	: I/Fボードを組み込むときに取り外します。